



進路だより

令和 7 年度

第 5 号

令和 7 年 1 1 月 1 9 日 発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今年度も、就職では様々な業種の企業から内定をいただくことができました。今回は渋川市内の技術・製造・営業への就職と、現業職への就職の進路体験記を掲載いたします。今後の進路実現に向けて参考にしてください。

① 就職 株式会社 赤城商会 技術・製造・営業 女子

私が進路を考え始めた時期は、高校 1 年生の冬で、系列選択に悩んでいた時でした。高校入学時は製菓系の専門学校に進学しようかと考えていましたが、趣味を仕事にすることに対しての不安があり、両親に相談するなど悩み抜いた結果、就職に決めました。進路を就職に決めたことで、ビジネス系列を選択し、資格勉強に一生懸命取り組んできました。

どの職種に就くかを本格的に考え始めたのは 3 年生の夏休みです。それまでは、取得した資格を生かせる事務職に就きたいと思いつつ、就きたい仕事が見つからなくてなんとなく過ごしていました。6 月に渋川市民会館で開催された渋川地域企業ガイダンスで、企業の方々が資料やスライドを用いて分かりやすく説明をしてくれました。その中でも興味を持った企業の企業見学に参加を申し込みました。夏休みの企業見学では、実際に仕事の様子や雰囲気を感じることができました。その中で、実際に工場を見学し、「ここで働きたい」と思った、株式会社赤城商会の入社試験を受けようと決めました。

入社試験では、一般常識・適性検査の筆記と面接がありました。適性検査では、四則計算（足し算・引き算・掛け算・割り算）、分数の計算が出題されました。一般常識では、同じ図形を探す問題・誤字の訂正・家庭科の問題と、勉強していたものと違う問題が出題され、内心焦りながら解いていました。面接では、練習で準備していた質問以外に「部活動で部長をしていて大変だったこと」「友達との間ではどのような立場か」など聞かれました。緊張して、言葉がつまったり、少し早口になってしまったりしましたが、心を落ち着かせて自分の思いや考えを伝えることができました。入社試験から一週間後、担任の先生に呼ばれ、緊張しながら職員室に向かいました。お礼状の封筒と便箋、内定通知を持った担任の先生が見えた瞬間、その場で叫びたくなるほど嬉しかったです。

1・2 年生に向けてのアドバイスしたいことは、「悩みや分からないことは抱え込まずに相談する、身近な大人や友人を頼ること」です。焦りや不安な気持ちになっている時ほど、孤独を感じやすかったり、一人で抱え込んでしまったりしてしまうことがあります。だからこそ身近な大人（先生、両親、頼れる親戚など）や友人に頼ってください。頼るのは悪いことではありません。自分の気持ちを吐き出せる 1 つの手段です。あなたの味方は近くにいて必ず力になってくれます。それは、就職、進学でも同じことが言えます。そして、助けてもらったら自分も助けるという「助け合い」の心を持つことを忘れないでください。

2・3 年次 履修科目	
2 年	文学国語 地理総合 歴史総合 物理基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー
3 年	文学国語 政治・経済 体育 英語コミュニケーションⅢ マーケティング ビジネス法規 財務会計Ⅰ 原価計算 ソフトウェア活用 総合研究

② 就職 株式会社 カーリット 現業職 女子

私は1年生の頃は調理師を目指していました。将来は、調理師免許以外の食物系資格も取ることを意識していましたが、調理師以外の道も選べるように評定平均をできるだけ高く維持できるように努力してきました。

私が進路のことを考え始めたのは、高校2年生の秋ごろでした。これまではあまり意識していませんでしたが、進路学習が増えていくたびに、私の就職に対する焦りが出てきました。

授業のはじめに進路の話をしてくださる先生もいましたが、「そういう人もいるんだな」「自分にはまだ早いから」とあまり意識せず話半分に聞いていることが多かったです。

私はアルバイトで接客業をしていましたが、自分には合っておらず接客業は私の選択肢の中にはありませんでした。就職するのであれば、私に合った仕事内容が良いのですが「そんな会社、あるのだろうか」と思い、就職について考えてはいるものの「まだ時間はあるから」と先延ばしにしていました。

就職は、学校斡旋が主になります。学校斡旋とは、学校に届いた求人の中から応募するというものです。その中で、ある先生から勧められた企業がカーリットでした。私は早速見学希望を出し、カーリットに見学をしに行きました。

見学した印象としては、社員間の仲が良く、一人ひとり経営理念に沿った行動をしている良い会社だと感じ、興味を持ちました。仕事をするのに必要な資格もありますが、会社で資格勉強を実施し、資格取得ができるようサポートしてくれるから大丈夫と聞き、私はこの会社を受けることを決めました。

入社試験では、カーリットは「信頼と限りなき挑戦」という経営理念を掲げていたため、最初に信頼を勝ち取れるよう、身だしなみなど特に注意しました。選考方法は、学力検査、適性検査、面接の3つでした。試験は文章問題が多く、読解力が試されるような問題ばかりで、問題量が多く10分くらいの時間の中からできるだけ多く答えてほしいというものでした。適性検査は自分ならこのような時は何を大切にしているかなどの二択から選ぶようなもので、こちらも10分の中からできればすべて答えてほしいというものでした。

面接では人数に合わせて面接官の人数を変えているようで、「今回は受験者数が多いため、面接官も少し増えています。」と面接の前に説明されました。とても緊張していましたが、気が抜けてしまうくらいに面接官の方々は優しかったです。1週間後には結果を送ると言われ、もう一人本校の生徒が受験しましたが、二人とも内定をもらうことができ嬉しかったです。

最後に、後輩のみなさんに伝えたいことですが、やりたいことを自分の中で決め努力することが大事だと思います。友達に合わせるだけでは、自分の夢は叶えられません。周りに流されず自分の意志で自分の将来を決めてください。やらずに後悔するよりやって後悔！皆さんの将来ができるだけ良いものになることを祈っています。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 物理基礎 化学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 住生活デザイン フードデザイン 栄養 マーケティング 社会体育概論 探究セミナー
3年	文学国語 世界史探究 政治・経済 数学セミナー 生物 体育 保育基礎 服飾文化 フードデザイン ビジネス基礎 総合研究